

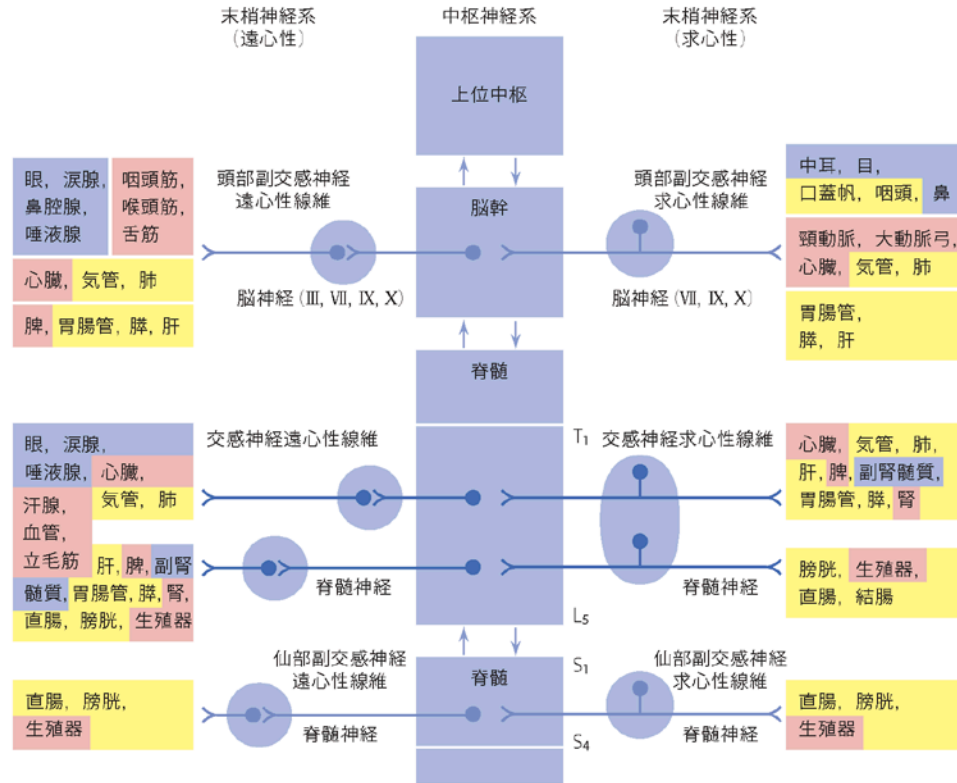
シンプル生理学 改訂第7版 第1刷 訂正表

(株式会社 南江堂 2017.1)

下記の箇所につきまして、最新情報に基づき更新ならびに誤りがございましたので謹んでお詫びし訂正いたします。

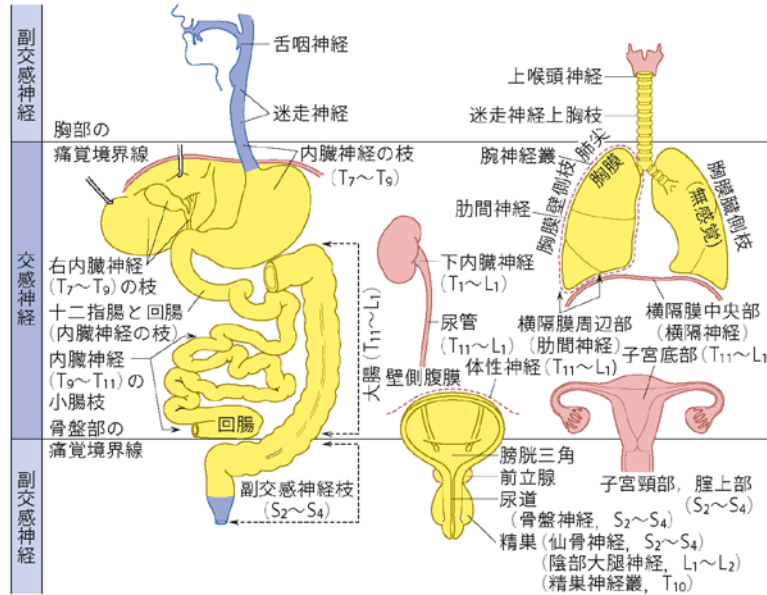
頁	行, 箇所	訂正前	訂正後
6	↑8行	したがって、リソソームは、細胞内の消化系と呼ばれることがある。	このように、いったん合成したタンパク質を細胞内で分解処理する仕組みはオートファジーと呼ばれ、生じたアミノ酸は再利用される。
	↑7行	再利用するのに貢献	再利用するのにも貢献
	図1-8	[下図に差し替え]	
54	14行	遠心性線維	求心性線維
55	15行	橋脊部	橋背部
	↑9, ↑8行	舌咽神経脊側核, 弧束核	舌咽神経背側核, 孤束核

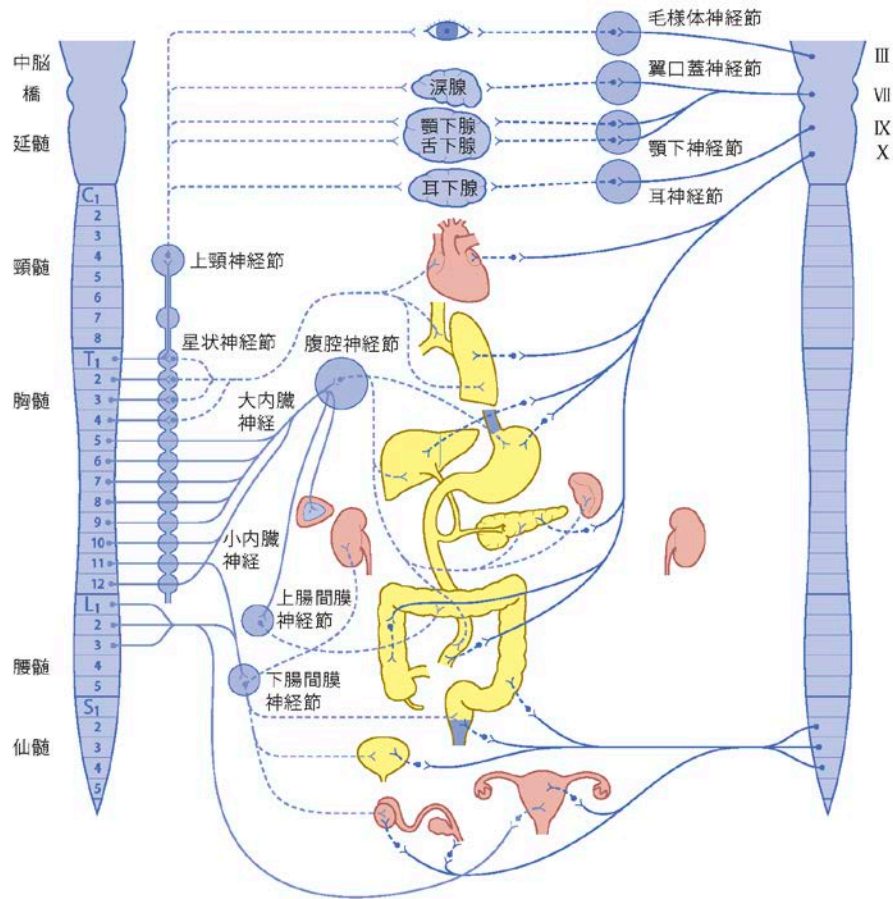
[下図に差し替え]



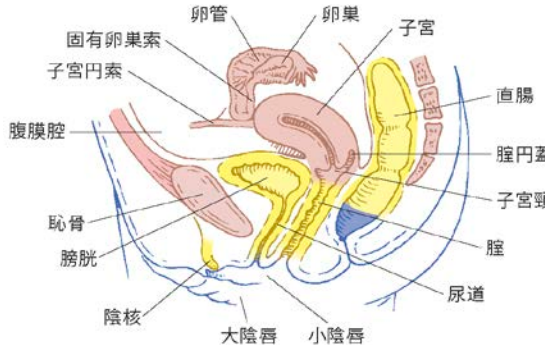
視床の特殊感覚中継核 (VPM) に終わる。

視床のVPL, VPMに終わる (図8-3参照)。





114	1行	関節路	間接路
128	図8-13 右図 (視床下部) 右下	PGD ₂	PGE ₂
141	表9-1 主要作用の項1行	思春期開始の抑制	思春期開始の抑制, 睡眠の誘発

161	図9-29 下部	$\begin{array}{ccc} T_4 & \xleftarrow{\textcircled{8}} & T_4 \\ T_3 & & T_3 \end{array}$ $\begin{array}{ccc} T_4 & \xleftarrow{\textcircled{9}} & T_4 \\ T_3 & & T_3 \end{array}$	$\begin{array}{ccc} T_4 & \xleftarrow{\textcircled{8}} & T_4 \\ T_3 & & T_3 \end{array}$ $\begin{array}{ccc} T_4 & \xleftarrow{\textcircled{7}} & T_4 \\ T_3 & & T_3 \end{array}$
165	図9-34	毛細管 涙骨	毛細血管 類骨
190	表10-2	A. 男性におけるアンドロジェンの生理作用の項, 中枢神経系 B. 女性におけるエストロジェンの生理作用の項, 中枢神経系	男性化, 下垂体からの 男性化, 前葉からの 脳内のアセチルコリン, ドーパミン, セロトニン分泌を刺激して, 脳内のエストロジェン受容体を介してアセチルコリン, ドーパミン, セロトニン分泌を刺激し, よって
193	図10-16	[下図に差し替え]	
205	図11-2 (2カ所)	グリセロリン酸	グリセロール
206	図11-3	グリコーゲン	糖質

[下図に差し替え]

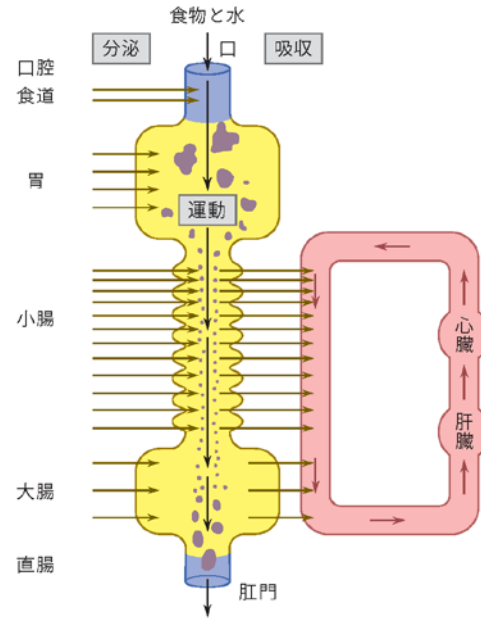
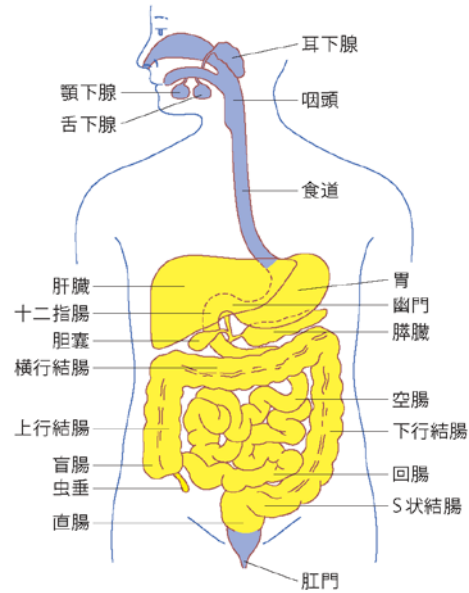


図12-2

〔下図に差し替え〕



215	4行	これらは神経細胞を	これらは筋層間や粘膜下に神経細胞を
216	↑3行	メクサス	ネクサス

[下図に差し替え]

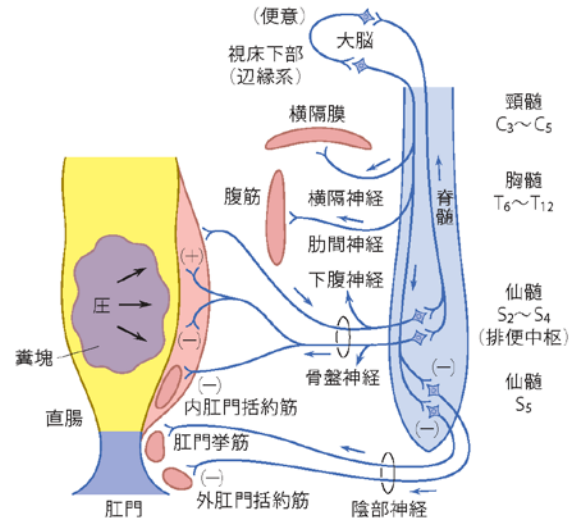


表 12-1 消化管運動と神経性調節機序

消化管	運動	内容	神経性調節	
			腸内反射	腸外反射
口 腔	そしゃく運動	開口反射 閉口反射		(口腔内機械的刺激)→顔面神経, 舌咽神経, 迷走神経→脳幹→三叉神経 (一部顔面神経, 舌咽神経) (閉口筋伸展受容器)→三叉神経→脳幹→三叉神経
咽 頭	嚥下運動	第一相 (口腔相)* 第二相 (咽頭相) (嚥下反射)		迷走神経 (舌下神経を介する随意運動) (咽頭後壁機械的刺激)→舌咽神経, 迷走神経→脳幹 (嚥下中枢)→舌咽神経, 迷走神経, 副神経
食 道		第三相 (食道相)** (蠕動運動)		(食道壁機械的刺激)→迷走神経→脳幹 (嚥下中枢)→迷走神経
胃	貯 留	受け入れ弛緩反射		(咽頭後壁・食道壁機械的刺激)
	蠕動運動	蠕動反射	(胃壁伸展刺激) →壁内神経系	(胃壁伸展刺激)→迷走神経→脳幹→迷走神経
小 腸	律動運動	分節運動 (輪状節の全体的な収縮)	(小腸壁伸展刺激) →壁内神経系	(小腸壁伸展刺激)→迷走神経→脳幹→迷走神経
	蠕動運動	蠕動反射 胃-小腸反射	(小腸壁伸展刺激) →壁内神経系 (胃壁伸展刺激) →壁内神経系	
大 腸	律動運動	分節運動(膨起形成) 振子運動	(大腸壁伸展刺激) →壁内神経系	(大腸壁伸展刺激)→迷走神経, 骨盤神経→脊髄→迷走神経→骨盤神経
	総(大)蠕動	胃-大腸反射		(胃壁伸展刺激)→骨盤神経, 迷走神経→脊髄, 脳幹→骨盤神経, 迷走神経
	排 便	排便反射	(直腸壁伸展刺激) →壁内神経系	(直腸壁伸展刺激)→骨盤神経→脊髄→骨盤神経

* 食塊を咽頭へ送り込む。

**食塊を胃へ送り込む。

231	9行	六面体	六角柱
232	5行	血漿タンパク,	血漿タンパクの1つ,

[下図に差し替え]

